

ハンノキ

カバノキ科



池や湿地などに生える。根に根粒をもち、土壤養分を増加させる「肥料木」としても利用される。

園内の花期は1月中旬から2月上旬頃。雌雄同株、雌雄異花で、葉の出る前に開花する。



雌花(雌花序)は雄花の下部、葉の付け根にあたる部分に1~5個を咲かせる。

雄花(雄花序)は枝先に2~5個つく。開花時期には長く尾のよう垂れ下がる。



花の時期に残っているのは種子のない抜け殻の状態。花の時期に残っているのは種子のない抜け殻の状態。花の時期に残っているのは種子のない抜け殻の状態。